平成30年度第4回浦添市立学校適正規模等審議会 【議事録】

日時 平成31年1月16日(水)

午後3時1分～午後3時45分

場所 浦添市役所 9階講堂

【出席委員】 玉城きみ子 又吉 繁 川根金栄 吉野 淳 柴 二三夫 名護清和
荻堂盛嗣 垣花 拓 儀保博信 川畑政和 山城淳二

【欠席委員】 石川 睦

○玉城会長 皆様、こんにちは。早いもので、年が明けてから2週間余りが過ぎて1月中旬を迎えました。

皆様におかれましては、何かとお忙しいところを御出席くださいますことありがとうございます。

本日の審議会は第4回となっております。会次第に沿って進行してまいります。本日は5時終了をめどに進めていきたいと思っておりますので御協力のほどよろしくお願いいたします。この後は座って進めさせていただきます。

本日は、11人の委員が参加する予定になっておりますが、今、E委員とC委員がちょっと遅れているようです。それから石川委員は欠席の連絡が入りまして、会長に委任する旨の連絡があったようでございます。

1. 浦添市立学校適正規模等審議会の開会(成立宣言)及び議事録署名人の選出

○玉城会長 それでは審議会成立の宣言をさせていただきます。会次第1. 審議会成立の宣言を行います。

浦添市立学校適正規模等審議会第6条第2項、審議会は委員の半数が出席しなければ会議を開くことができないとございます。本日、全委員12人中9人、そして委任が1人、こうして出席しておりますので、本日の審議会の成立を宣言いたします。

続きまして、議事録署名人の選出を行います。事務局より提案がありました輪番表により、今回の議事録署名人は、川根金栄委員と山城淳二委員を選出したいと思っておりますがよろしいでしょうか。

(異議なし)

(両名承諾)

○玉城会長 よろしくお願ひします。

なお、第3回目の審議会議事録におきましては、議事録署名人の確認、承認をいただいております。また、議事録においては、浦添市ホームページにて公表されていますので、あわせて御報告いたします。

次に、配付資料の確認をお願いします。

配付資料は会次第、答申素案について、以上となりますが、御確認のほどお願いいたします。

では、議事に入る前に、今回の審議会につきましては、傍聴を希望する方がいらっしゃいます。

本審議会は、浦添市附属機関の会議の公開に関する指針に基づき、原則公開となっております。よって、傍聴人の入場を認めたいと思っておりますが、よろしいでしょうか。

(異議なし)

○玉城会長 では、お願いいたします。

(傍聴人 入室)

○玉城会長 それでは、傍聴人の方は、配付いたしました本審議会の傍聴要領の遵守事項を厳守するよう、よろしくお願いいたします。

それでは、会を進行してまいります。会次第2. 答申素案について審議を行ってまいりたいと思っておりますが、その前に、前回、11月28日に当山小学校にて進捗状況説明会を開催する旨のお話でしたが、その御報告等はございますか。

では、お願いいたします。

○学校総務課(島尻課長) それでは、説明会の内容について御報告申し上げます。

去った平成30年11月28日、18時30分より当山小学校地域連携室、さくらホールがございましたけれども、そちらのほうで当山小学校過大規模解消に関する進捗説明会を開催いたしました。

審議会からも御多忙の中、会長をはじめ数人の委員に御参加いただきありがとうございます。

説明会におきましては、まず事務局の自己紹介、教育長の挨拶の後に指導部長より当山小学校過大規模解消について、これまでの概要を説明しております。その後、施設課長より、当審議会が実施されていること及び審議会に対し、当山小学校分離新設校の候補地の

選定に関する諮問を提出していること、さらにこの当該諮問についての内容を説明しております。

また、市長より、過大規模解消の実現に向けての説明がございました。その後、教育部長より、今後の作業についての説明を行った後に、参加していただいた皆様から質疑応答を行っております。参加していただいた皆様方は、分離新設校の設置を早急に実現してほしいとの意見が主に出ておりました。ほかにもさまざまな御意見がございましたが、現在、教育委員会といたしましては、分離新設校設置に向け事業を進めていく方向性で説明させていただいております。

また、今回の説明会においてアンケートを実施したところ、本審議会でも諮問しております分離新設校の候補地③につきましては、大半が賛同という状況でございました。

以上でございます。

○玉城会長 ただいまの御報告に対して何か御質疑等がございますか。

よろしいですか。

(異議なし)

2. 諮問内容継続審議

○玉城会長 それでは、審議に入りたいと思います。

前回までの審議内容から調整、確認をいたしまして、答申素案を作成しております。こちらをまず説明申し上げたいと思います。

それでは、素案について順を追って確認していきたいと思います。1枚目、別紙1、別紙2の順を追って確認をしていきたいと思いますので、各委員の皆さんは挙手の上、また御発言をお願いいたします。

まず1枚目の答申主文と付記事項について、私のほうで読み上げたいと思います。

【答申主文】浦添市立当山小学校分離新設校の候補地について、原案のとおり「候補地③」が最も適した場所である。結論要旨については別紙1のとおりとなります。

【付記事項】について。

審議会では、諮問内容及び調査報告書等の説明を受け、審議を行い答申主文のとおり決定を行いました。その中で、当山小学校分離新設校の早期実現及び将来にわたり子どもたちの教育の機会均等と幼小連携の維持向上など学校・地域・家庭が連携したさらなる教育環境の実現を図るため、今後の取り組みについて別紙2のとおり付記事項を提言し、その実現に向けて努められたい。

以上ですが、この表現や内容について何か御意見はございませんか。
進めてよろしいですか。

(異議なし)

○玉城会長 それでは、2枚目、別紙1の候補地の①、②の意見と、候補地③の意見について読み上げたいと思います。

まず、候補地①及び②についての意見ですが、(1)候補地内に墓地や一部住宅地があるため時間を要する。

(2)傾斜地、河川沿いであるため立地的に厳しいのではないかと。

(3)傾斜地の造成となると地盤が弱くなるなど、防災的に不安要素となる。

(4)当山小学校と近いため、通学路の安全性や通学距離が現状と違いがない。

以上が主な意見です。

次に、候補地③についてです。

(1)通学距離が改善される。子どもたちが歩いて行ける距離となる。

(2)県道241号線を横切らなくてよいため、通学路の安全確保ができる。

(3)西原1丁目から5丁目のほぼ真ん中に位置し、地域との関りがさらに良くなる。

(4)立地的に地域の学校として一体となった学校づくりができる。

(5)学校を核としたまちづくりができる。

(6)官民一体となった複合的な開発の可能性を含む土地である。

以上が主な意見です。

それでは今、候補地①、②の意見について、それから候補地③の意見について、御質疑や御意見等はございませんか。表現等についてでも構いませんのでよろしく願いいたします。

○OK委員 「審議の中では、候補地①及び②について」とあって、その①及び②について、(1)から(4)までの意見があるというふうになっているわけですが、①について(1)から(2)のどれであるのか、②についてのものがどれなのかというのを分けて明確にしたほうがいいのかと思うんですが、これではちょっとわかりにくいと思うんですがいかがですか。

○玉城会長 ①及び②で2つを一緒にした意見になっているので別々に。

○OK委員 そうですね。別にやったほうが、③は独立しているものですから、①はこれこれこれ③の意見ではない。②はこういう理由で、分けたほうが明確でわかりやすいの

ではないかなと思うんですけれども、いかがですか。

○玉城会長　ほかの委員、いかがですか。

○K委員　ちなみに、①については(1)から(4)のどれに相当するわけでしょうか。

○玉城会長　②はどれに相当するかという。

○K委員　①はどれなのか、②はどれなのかと。

○玉城会長　それを明確にしたほうがよろしいと。ほかの委員の皆さんからも。

では事務局から。

○学校総務課(島尻課長)　事務局からの補足ではあるんですけれども、今①、②を分けるという考え方なんですけど、実は議事録を全て読みまして、こちらのほうは抽出しております。ただその中で、候補地①がこの部分だよという内容の話ではなくて、候補地①、②はこうだったよというものであるものですから、それを分けるとなると、同じ文を2つつくるという形になってしまいます。今、分けるとなるとですね。

それで事務局としても①、②をきちんと分けた形で出したかったんですけれども、審議の中では①、②をまとめてこうだから、こうだからと議事録には載っているものですから、その素案の案としてこういうふうな形になっておりますので、補足をいたします。

○玉城会長　これまでの審議会の議事録をもとにして、①及び②としたということですよ。

ほかに御意見、御質疑等はございませんか。

○施設課(宮城課長)　少し補足なんですけれども、ちなみに、こちらの配置図、皆さん、お手元の調査委託の。

○学校総務課(島尻課長)　休憩をお願いします。

○玉城会長　はい、休憩します。・・・1

○玉城会長　では、再開します。

それでK委員委員、よろしいですか。

○K委員　はい。ありがとうございます。

○玉城会長　ほかの委員の皆さん、いかがですか。

E委員。

○E委員　表現上の問題だけなんですけれども、最初の①及び②のものの(2)の文末表現がほかと異なっていないかなと。

○玉城会長 文末表現ですね。

○E委員 はい。ここだけ「のではないか」になっているんですけど、もしそうであれば、ほかも「要するのではないか」とか、というのが1点。

あともう1つは、下の候補地③の(3)ですけど、私の勘違いかも知れませんが、「関わり」と「わ」が一般的には入るのではないかと。ひらがなの「わ」が一般的には入るんじゃないかなと思います。

○玉城会長 「は」が入る。「関り」のところですよ。関りは」ということですか。

○E委員 いえいえ、「関り」の「り」の前に「わ」が入るのではないかなと。大したことではないんですが。

○玉城会長 今の(2)のほうからお願いします。

○学校総務課(島尻課長) まず、(2)関しては文言の表現ですので、これはおかしいというのであれば、委員の方々に、これはおかしいからこういう文言にしてくれというの意見をいただきたいと思います。

(3)の指摘については、こちらのほうできちんと確認して修正するのは修正いたします。失礼いたしました。ありがとうございます。

○玉城会長 では、(2)の部分で、「立地的に厳しいのではないか」という文末表現ですね。それを変えたほうがいいのかどうかということで委員の皆さんの御意見を伺いたいと思います。どうでしょうか。

○学校総務課(島尻課長) 休憩をお願いします。

○玉城会長 休憩します。・・・2

○玉城会長 再開します。

「厳しいのではないかとと思われる」というのは、「厳しいのではと思われる」ですか。「立地的に厳しいと思われる」ですか。どうでしょうか。

それで今、事務局からありましたように、「立地的に厳しいと思われる」ですか。「立地的に厳しいと思われる」で、それでよろしいですか。

では、皆さん、了解、よろしいですか。

(異議なし)

○玉城会長 E委員。

○E委員 私は「のではないか」とか「と思われる」という表現が、ほかは言い切って

いるので、「時間を要する」だったら、(2)は「厳しい」で切ってもいいんじゃないかと。逆に「厳しいのではないか」という表現を使うのであれば、ほかも「不安要素となると思われる」とか、みんな書き方が違うので。

○玉城会長 ほかのものはわりと断言されているけれども、ここだけはちょっと違うニュアンスがあるということですよ。ね。「時間を要する」、「不安要素となる」、「違いがない」とやっているのに対して、ここは、例えば「河川沿いであるため立地的に厳しいとは言い切れない」ですか。この辺は。皆さん、どうでしょうか。厳しいというのは、これは私たちの議事録をもとにしてつくられていますので、私たちが発したものの。

はい、どうぞ。

○H委員 「厳しい」でいいと思います。「立地的に厳しい」。

○玉城会長 「厳しい。」ということでしょうか。

E委員。

○E委員 はい。

○玉城会長 では、そのように「厳しい。」ということでしょうか。

では、ほかにございませんか。

では、進行してよろしいですか。

それでは、付記事項についてですが、6項目ございます。それでは、読み上げます。

1. 「候補地③」における学校建設に必要な2ha以外の残地4.3haについて、浦添市及び浦添市教育委員会双方において、最も有効な活用手段を提示できるように努め、学校用地取得を含む分離新設校の事業着手に支障がないよう取り組むこと。

2. 「候補地③」の学校配置案A、B、Cの配置決定、学校建設及び開発に係るその他学校建設以外の諸関連事項について、学校を核としたまちづくりや官民連携も視野にいれ、浦添市全体で組織横断的な取り組みを行い、関連部署と綿密な連携を図ること。

3. 分離新設校事業着手において、行政として適切な予算措置に講ずることに努め、分離新設校の早期実現を目指すこと。

4. 事業費及び用地取得を含む事業期間において「候補地③」が適地である旨の本答申に重きを置き、分離新設校の早期実現に取り組むこと。

5. 分離新設校の設置に伴い、認定子ども園等の設置検討など、現在と同様に子どもたちの幼児教育及び幼小連携の環境が確保されるよう、関連部署と連携を図り環境整備に努めること。

6. 分離新設校が地域コミュニティの拠点として地域住民や学校利用者が利活用を十分にできるよう、また、防災拠点としてもその活用方法を十分に検討し、学校・地域・家庭がよりよい連携がとれるよう環境整備に努めること。

以上、6項目ですが、項目について、また表現の仕方について、御意見や御質疑等をお願いいたします。

G委員。

OG委員 当山小学校のGですが、まず6番目なんですけれども、最初の「地域コミュニティの拠点」という表現があるので意図的なのかなと思うんですが、その「学校・地域・家庭」という表現がありますよね。これは普通の並び方ですと大体「学校・家庭・地域」のはずなんですけど、こちらは地域コミュニティのことを前面に出すために、「学校・地域・家庭」という順番になっているんですかね。意図的に地域を、学校の表現だったら「学校・家庭・地域」という並びかなと思います。

○玉城会長 その辺、ふだんでしたら「学校・家庭・地域」というのが一般的な表現ですけれども。

OG委員 この場合は意図的に地域を中に。

○玉城会長 「学校・地域・家庭」とあるのは意図的な。

OG委員 はい。コミュニティづくりという言い方ですかね。

○玉城会長 いかがでしょうか。事務局のほうで。

○学校総務課(島尻課長) 意図的ではなくて、そのまま文言で書いたものですから、その辺の細かいものについては、話し合っていたものについて修正していきたいと思っています。

○玉城会長 よろしいですか。

ふだん私たちがいろんな文章とか、よく会話をするときには、「学校・家庭・地域」という順序でやっています。そのような流れのほうが何かすんなりいくような気もするんですけれども、そのように変えてよろしいでしょうか。

(異議なし)

○玉城会長 では、お願いいたします。「学校・家庭・地域」ですね。

ほかにございませんか。

J委員。

○J委員 この1から6の順序については、私個人的な意見であれば、3、4、5、6

が先にきて、要するに今回の審議会と当山小の分離新設を早期にするというのが一番の争点だと思いますので、3、4、5、6を1、2、3、4、そして1、2が5、6の順のほうが当審議会の立場からするといいんじゃないかなと思いますけど。

○玉城会長 項目の順序の問題ですね。

○J委員 そうですね。受ける印象というんでしょうか。なんととっても早期実現が一番重要なことだと思いますので、そこら辺をみんなで確認できないかなと思います。

○玉城会長 説明会においても、この早期実現の意見がかなり出ていましたけれども、1番目に、「分離新設校の早期実現を目指すこと。」から始まって、1、2、3、4といて、1、2は5、6としたほうがいいのではないかと御意見ですよね。

○J委員 はい。私のほうは3、4、5、6と現在あるものが1、2、3、4にきて、現在1、2であるものが5、6じゃないかなという感じを受けますけれども、いかがかなと。

○玉城会長 その辺はいかがでしょうか。

事務局から、この順序については何かありますか。

○学校総務課(島尻課長) こちらのほうは付記事項ということで皆さんから出た意見ですので、これの順番に関しては審議委員の皆様でお話をされて順番のほうはお願いしたいと思います。

○玉城会長 よろしいですか。

それでは、今、J委員の御意見にありましたように、3、4、5、6を1、2、3、4、そして1、2を5、6に変更するというので、皆さん、よろしいですか。

(異議なし)

○玉城会長 では、よろしくお願ひいたします。

ほかに御意見、御質疑等はございませんか。

E委員。

○E委員 私も質問ですけれども、今のついている番号の1番の2行目の「浦添市及び浦添市教育委員会」という、この両者は並列、同等のものなのかどうかを。

○玉城会長 この表現の仕方。

○E委員 表現というか、この浦添市と浦添市教育委員会というのが同列のもので、もう1つ、質問はちょっと違うかもしれませんが、残地の有効な活用手段の提示も教育委員会が行うものなのか。この2点で。

○玉城会長 浦添市及び浦添市教育委員会というのが同等な扱いに読み取れるということですよ。

○E委員 はい。

○玉城会長 ということと、もう1つは何でしたか。

○E委員 もう1つは、残地の有効な活用手段を提示するのが浦添市教育委員会も。

○玉城会長 できるのかということですね。

○H委員 ちょっと休憩をお願いします。

○玉城会長 休憩します。・・・3

○玉城会長 再開いたします。

○教育部(新垣部長) すみません。休憩で。

○玉城会長 休憩。・・・4

○玉城会長 では、再開いたします。

今、「浦添市及び浦添市教育委員会双方において」という文言を変えるのかどうか、そのままでもいいのかということで少し委員の皆さんの御意見を。

○H委員 すみません、もう一度休憩をお願いします。

○玉城会長 はい。休憩します。・・・5

○玉城会長 では、再開します。

では、今5番目になるわけですけど、この「浦添市及び浦添市教育委員会双方において」という文言はそのままでもいいのかということ、この残地4.3haについてということもありましたけれども、現在の文言についてはそのまま通してよろしいでしょうか。

○I委員 私はいいと思っています。

○玉城会長 E委員、いかがですか。

○E委員 私はいいです。その辺の質問をただけなので、それについては。

○玉城会長 わかりました。ありがとうございます。

それでは、ほかに御意見はございませんか。

○G委員 ちょっと質問です。勉強不足でよくわからないので教えていただきたいのですが、先ほど6番目に書いた2の部分です。「候補地③」の学校配置案A、B、Cというの

はどういうあれでしたか。

○玉城会長　　今、休憩いたしますか。A、B、Cですよね。大丈夫ですか。

○施設課(宮城課長)　　こちらの調査業務委託の1番、グリーンの冊子の51ページをごらんいただきたいと思います。

こちらのA、B、Cの配置と。

○玉城会長　　はい。A、B、C、これですね。

よろしいですか。

○OG委員　　ありがとうございました。わかりました。

3. 次回日程・その他確認

○玉城会長　　では、ほかにごありませんか。よろしいでしょうか。

ある程度、御意見が出たことと思いますので、皆様に御確認をしたいと思いますのですが、今回の審議会において、この答申内容について各委員の皆様のご了承を得たということでとらえてよろしいでしょうか。

(異議なし)

○玉城会長　　ありがとうございます。

それでは、ご了承を得たということで、私からの御提案ですが、答申内容に関しては、会長及び副会長において最終確認を行い、教育委員会へ答申をする形で一任していただけますでしょうか。

(異議なし)

○玉城会長　　ありがとうございます。

その場合、今回の諮問に対する審議会は今回で最終となりますが、よろしいでしょうか。

(異議なし)

○玉城会長　　ありがとうございます。

それでは、最後に私から一言ですが、今回の分離新設校については、学校用地取得や建設にとどまらず、候補地における学校用地以外の土地や学校を核としたまちづくりなど、教育委員会の枠を超えた取り組みが必要であると認識しております。その上で今回、審議会として答申を出すにあたり、答申に付記事項を含め、教育委員会のみならず、市全体として新設校設置に向け取り組んでいただきますよう議事録に残すとともに、私のほうから一言申し添えて提出したいと思いますが、皆様、よろしいでしょうか。それでよろしい

ですか。

(異議なし)

○玉城会長 それでは、そのようにさせていただきたいと思います。

皆様、本当に御理解、御協力ありがとうございました。

なお、教育委員会へ答申する日は、2月6日・水曜日、午後3時ごろで調整を進めてまいります。

それでは、今回の諮問に対する審議会の開催は、本日をもって終了させていただきます。

皆様、ありがとうございました。

事務局のほうから何かございますか。

○学校総務課(津覇係長) 事務局のほうからは特にございませんけれども、審議会、説明会を含めて今日まで4回ですね。皆さま、御協力どうもありがとうございました。

2月6日に会長と副会長にて答申をしていきますので、またホームページ等でも随時御報告をさせていただきますので、そちらのほうもご覧になっていただいで確認をよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

4. 閉会